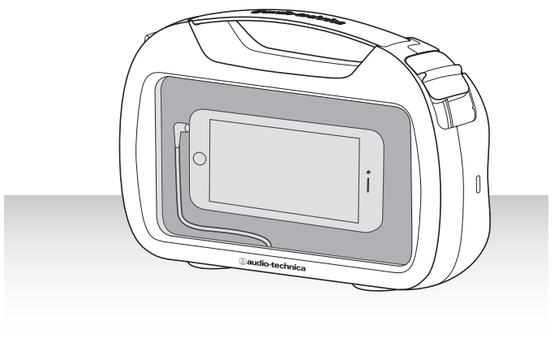
コンパクトスピーカー　AT-SPP400W

取扱説明書　audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。



安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠ 警告

- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに連絡してください。
  そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- **分解や改造はしない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **本製品に水や異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  故障や火災など事故の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災など事故の原因になります。
- **同梱の袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない**
  事故や火災などの原因になります。

⚠ 注意

- **直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に長時間置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **電源をON/OFFするときは、必ず接続している機器の音量を小さくする**
  聴力に悪影響を与える恐れがあります。また、本製品の故障、不具合の原因になります。
- **火気に近付けない**
  変形、故障の原因になります。
- **水中に沈めない**
  本製品内部に水が入り、ポータブル機器および本製品の故障の原因になります。
- **不安定な場所や振動の多い場所に設置しない**
  落下などで本製品の故障の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない**
  変形、故障の原因になります。

電池／充電式電池について

指定電池	単4形アルカリ乾電池または単4形ニッケル水素電池×3本（別売）

⚠ 危険

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- **電池の液が漏れたときは素手で液を触らない**
  ■液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
  ■万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  ■皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。

⚠ 警告

- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない**
  発熱、破損、発火の原因になります。
- **幼児の手の届く所に置かない**
  電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けてください。窒息や内臓への障害の恐れがあります。
- **電池は（+）（−）を逆に入れない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の（+）と（−）を接続しない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **乾電池は充電しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使い切った電池はすぐに取り出す**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **長期間使用しない場合は電池を取り出す**
  液漏れによる故障の原因になります。

⚠ 注意

- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  ■炎天下の車内■ストーブなどの熱源の近く
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱、破裂、発火の原因になります。
- **指定の充電器以外で充電しない**
  故障や火災の原因になります。
- **外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない**
  ショート状態になりやすく、液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **変形させたりハンダ付けしない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **保管、廃棄の場合は端子（金属部分）をテープなどで絶縁する**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **機器を使用したあとは必ずスイッチを切る**
  液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。
- **指定の電池以外使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する**
  環境保全に配慮してください。

■充電式電池のリサイクルについて

充電式電池はリサイクルできます。不要になった電池は、端子（金属部分）にテープなどを貼り付けて絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページ http://www.baj.or.jp をご覧ください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
- 入力コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
- 入力コードは必ずコード収納部へ収納してください。
  フロントカバーに挟まり、断線の原因になります。
- シリコン製バンドは、フックやシャワーヘッドなどに引っ掛けないでください。
- 本製品の電源を入れるときに「ポッ」という音が出ますが故障ではありません。
- 長時間使用すると紫外線（特に直射日光）により本体や入力コードの色があせてしまうことがあります。
- 磁気の影響を受けやすいもの（ブラウン管テレビ、磁気カード、時計など）を近づけないでください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があるとノイズが入る場合があります。故障ではありません。
- 操作シートは爪や、先の尖ったものなどで引っ掻かないでください。破損する恐れがあります。
- 操作シートが破損した状態で使用しないでください。ポータブル機器に水が入り、故障の原因になります。
- 操作シートの取り外し、取り付けは新しい操作シートに交換するときのみ行ってください。取り外し、取り付けの方法は、**「操作シートについて」**を参照ください。
- フロントカバーを閉じる際、入力コードやクッションを挟まないように注意してください。入力コードの断線や、防水効果が発揮できなくなります。
- フロントカバーより前にポータブル機器が突き出ないように接続してください。
  万一、落下した場合、ポータブル機器が破損する恐れがあります。詳細は**「使いかた」→「使用前のご確認」**を参照ください。
- スピーカーユニットの表面に水が付着していると、音が聞こえにくい場合や、音が出ないことがあります。その場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 本製品は**フロントカバーを閉じ両側のスライドロックが閉まっている状態**で、IPX5*相当の防水処理を行なっております。防水についての詳細は、**「防水について」**を参照ください。

*JIS／IEC保護等級。IPX5相当。水道やシャワーなどで水洗いできます。完全防水ではありません。

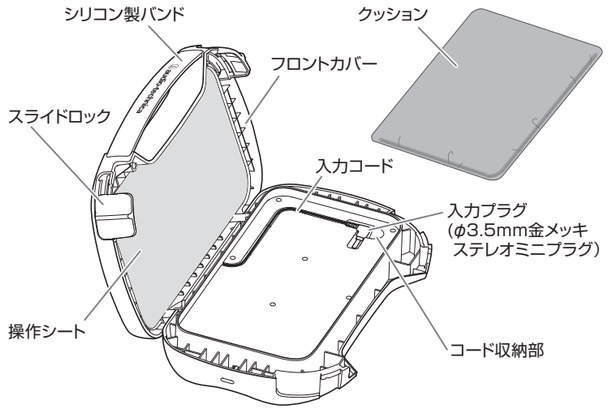
- 寒暖の差が激しい場所、湿度が高い場所で使用する場合は、事前に常温常湿度の屋内で**「使いかた」の手順1～3を行ってから移動**してください。また、移動後は本製品のスライドロックを開けて接続など調整を行わないでください。防水効果が低減し本製品およびポータブル機器の故障の原因になります。
- 安全上の注意に記載の使用場所のほか、下記の環境では使用しないでください。
  ■温泉　■屋外などで砂がかかる場所（海水浴場、グラウンド）　■サウナ

●φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

万一、ポータブル機器の故障やソフトおよびデータなどが消去された場合は補償いたしかねますのでご了承ください。

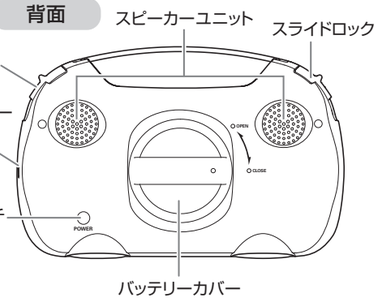
各部の名称

ご使用になる前に、下図を参考に本製品の各部をご確認ください。



側面

背面

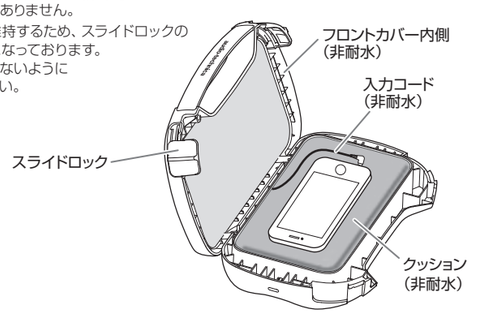


防水について

●本製品はフロントカバーを閉じ両側のスライドロックが閉まっている状態で、IPX5*1相当の防水処理を行っております。スライドロック*2が外れ、フロントカバーが開いた状態や、操作シートが破れている状態では使用しないでください。
フロントカバー内側や、クッションや、入力コードは非耐水です。

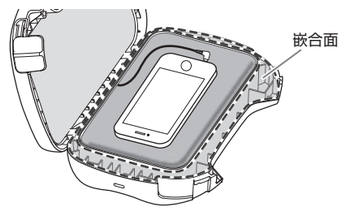
*1　JIS／IEC保護等級。IPX5相当。水道やシャワーなどで水洗いできます。完全防水ではありません。

*2　防水性能を維持するため、スライドロックの開閉が固めになっております。爪などを折らないようにご注意ください。



●完全防水ではないため、本製品に直接水をかけたり水中に沈めたりしないでください。故障の原因になります。

●使用後は右図の [ ] 内の嵌合面に水が付いている場合があります。
そのまま放置せず、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



●スピーカーユニットの表面に水が付着していると、音が聞こえにくい場合や、音が出ないことがあります。その場合は、乾いた柔らかい布で水を拭き取ってください。

操作シートについて

お手入れのしかた

●ご使用後は必ず乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
●操作シートは、使用環境や頻度にも影響しますが、保存や使用により劣化します。
操作シートに黄ばみやカビの発生など汚れや劣化が見られた場合は新しい操作シートをお買い求めのうえ交換してください。
●交換用操作シートの購入は当社サービスセンターへお問い合わせください。

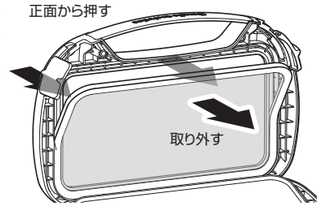
取り外し・取り付けかた

●取り外し・取り付けは、新しい操作シートに交換するときのみ行ってください。
●操作シートの取り外し・取り付けは、爪や鋭利な物で押さないでください。
●操作シートの取り付けが不充分な状態や、操作シートが破損した状態で使用しないでください。ポータブル機器に水が入り、故障の原因になります。

取り外し

1. 本製品のフロントカバーを開けた状態で、正面から操作シートを指の腹で押し、取り外します。このとき、爪や鋭利な物で押さないでください。

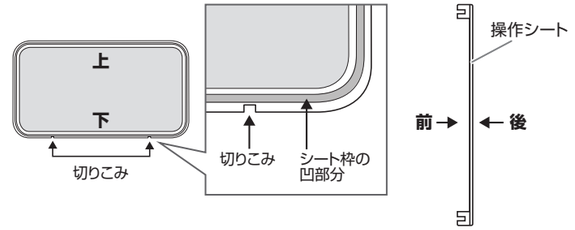
※操作シートの中心を押さず、縁に近い部分を押すと外しやすくなります。



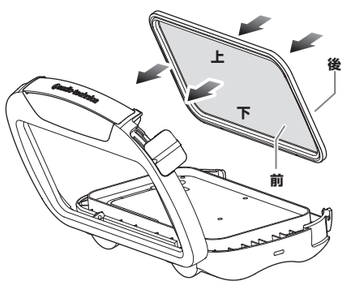
取り付け

1. 下図を参考に、操作シートの**上下、前後**を確認してください。

断面図



2. 操作シートの枠の中にある凹部分とフロントカバーの凸部分を合わせて取り付けます。



3. 操作シートを取り付けてから、全周を押し込んでください。

使いかた

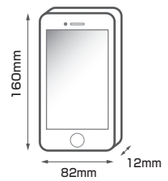
使用可能なポータブル機器

●本製品は、下記の仕様のポータブル機器に接続可能です。

- ■ 最大寸法 **高さ160×幅82×厚さ12mm内**のサイズ
  ※ジャケットやカバー、ケース含む。
  ※ヘッドホン端子が左右にあるポータブル機器の横幅は、最大寸法が70mmになります。
- ■ φ3.5mmステレオミニジャックのヘッドホン端子が付いている機器
- ■ タッチスクリーンの機器または操作ボタンが前面に配置されている機器
  ※ジョグダイアル、トラックボールを除く。

●鋭利な部分のあるポータブル機器、ジャケットやカバー、ケース、ストラップなどは使用しないでください。

使用可能な ポータブル機器の最大値



使用前のご確認

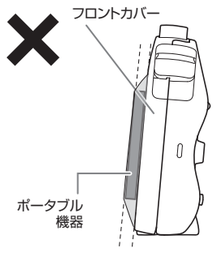
●本製品は、電池別売です。はじめて使用する場合は指定の電池、または充電池×3本を入れてください。
電池の入れかたは、「電池交換のしかた」を参照ください。

**●寒暖の差が激しい場所、湿度が高い場所で使用する場合は、事前に常温常湿度の屋内で下記「使いかた」の手順1～3を行ってから移動してください。
また、移動後は本製品のスライドロックを開けて接続など調整を行わないでください。
防水効果が低減し本製品およびポータブル機器の故障の原因になります。**

●安全上の注意に記載の内容のほか、以下の場所では使用しないでください。
■温泉 ■屋外で砂がかかる場所（海水浴場、グラウンド） ■サウナ

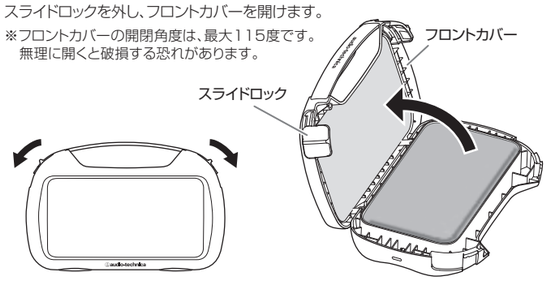
●ポータブル機器の側面にあるボタンは操作しないでください。操作シートが破損する恐れがあります。ホールドスイッチや音量ボタンが側面にあるポータブル機器は、本製品に接続する前にホールドの解除や、音量の調整を行ってから接続してください。

●ポータブル機器が使用可能機器の寸法内でも、入れかたやフロントカバーの閉めかたによって、フロントカバーより前にポータブル機器が突き出してしまう場合があります。（右図参照）
この場合は、ポータブル機器を入れ直しフロントカバーよりポータブル機器が突き出さないようにしてください。
本製品ごと落下した場合、ポータブル機器が破損する恐れがあります。

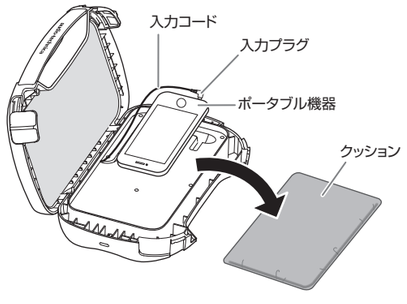


使いかた

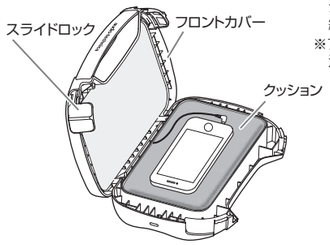
1. スライドロックを外し、フロントカバーを開けます。
※フロントカバーの開閉角度は、最大115度です。
無理に開くと破損する恐れがあります。



2. クッションの下に収納されている入力コードを取り出し、ポータブル機器のヘッドホン端子に入力プラグを接続します。

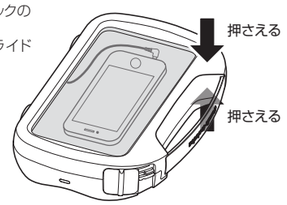


3. 接続した機器をクッションの中央に置き、フロントカバーを閉じ両側のスライドロックを矢印の方向に閉めます。

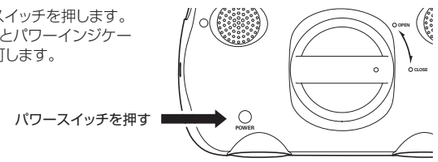


※フロントカバーを閉じる際、入力コードやクッションを挟まないでください。入力コードの断線や、防水効果が発揮できなくなります。
※フロントカバーを閉じる際、手を挟まないように注意してください。

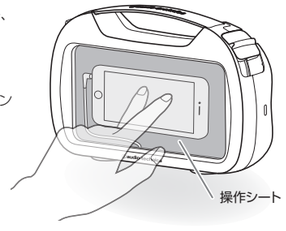
※防水性能を維持するため、スライドロックの開閉が固めになっております。
固い場合は矢印部分を押さえ、スライドロックの開閉を行うと緩和されます。



4. 本製品のパワースイッチを押します。
電源がONになるとパワーインジケーターが緑色に点灯します。



5. 操作シートの上からポータブル機器を操作し、再生します。
ポータブル機器で音量を調整してください。
※本製品に、音量調整機能はありません。
※ポータブル機器の側面にある音量調整のボタンなどは、操作できません。
※指紋認証には対応していません。



●設置について

本製品は横置専用です。
下図のように、スタンド面を下にしてご使用ください。
また、シリコン製バンドに手を通すことで、縦向きにしてご使用できます。シチュエーションによって使い分けてください。

横置き

※水しぶきなどが常にかかる場所は避け、平らで安定した場所に置いてください。

縦向き

使用後のご確認

●本製品のパワースイッチをOFFにします。
本製品の表面および非耐水の場所、フロントカバーとの嵌合面に付いた水分を乾いた柔らかい布で拭いてから、乾いた手でポータブル機器を外してください。

●スピーカーユニットに水分が溜まっている場合があります。
軽く振って水分を取り除いてください。

●使用後は必ずポータブル機器を取り外してください。
そのまま放置しないでください。

パッシブ機能

本製品は、電池が切れた場合でも音楽を再生できる機能を搭載しています。
ポータブル機器を接続している状態でパワースイッチをOFFにすることで音楽を再生することができます。*
*内蔵アンプを使用しないため、音量はパワースイッチONの時に比べて小さくなります。
*パッシブ機能使用時は、ポータブル機器の電池の消耗が早くなります。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際は、アルコール、シンナーなどの溶剤類は使用しないでください。
また、お手入れは使用後、毎回行ってください。

●本体について
乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
汚れがひどい場合は、濡れた柔らかい布で拭き取ってください。

●クッションについて
濡れた場合や湿っている場合は、本製品から取り出し、陰干しをして乾かしてください。そのまま使用するとカビなどが発生します。カビの発生や、汚れが取れないなど劣化が見られた場合は、新しいクッションをお買い求めのうえ交換してください。交換用クッションの購入は当社サービスセンターへお問い合わせください。

●プラグについて
プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

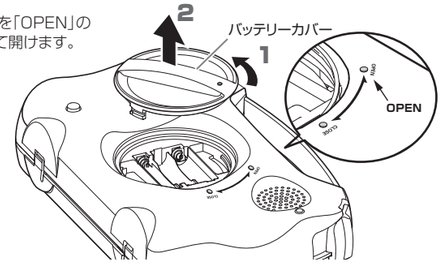
*操作シートのお手入れは、「操作シートについて」を参照ください。

●長い間ご使用にならない場合は、電池を取り出し高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
●クッションの購入やそのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

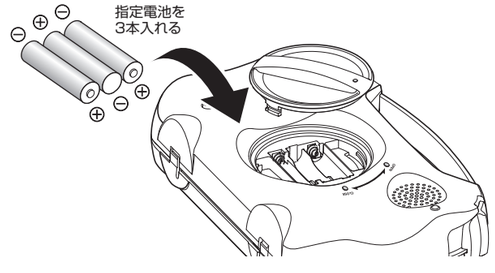
電池交換のしかた

パワーインジケーターが暗くなってきた場合や音が歪む場合は、電池が消耗しています。
下記の手順で電池を交換してください。
※濡れた手で電池の交換をしないでください。

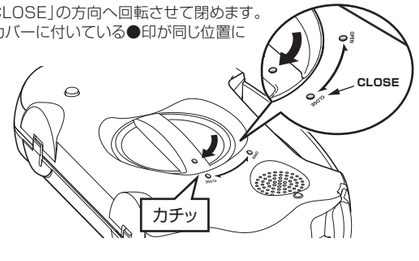
1. バッテリーカバーを「OPEN」の方向へ回転させて開けます。



2. 指定電池または充電式電池×3本(別売)を、底面に刻印されている＋－の極性表示に合わせて入れます。

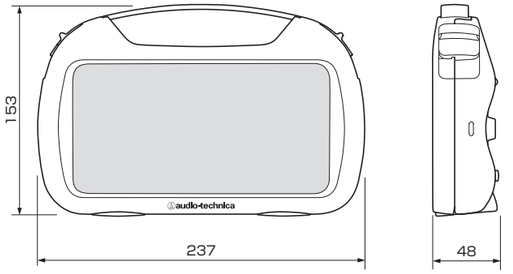


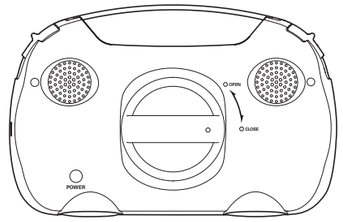
3. バッテリーカバーを「CLOSE」の方向へ回転させて閉めます。
本製品と、バッテリーカバーに付いている●印が同じ位置になるまで回転させて、カチッと音がするまで完全に閉めます。



外形寸法図

（単位：mm）





テクニカルデータ

型式	：アンプ内蔵スピーカーシステム
スピーカーユニット	：φ28mm×2
最大出力	：450mW＋450mW
電源	：電池（単4形アルカリ乾電池）×3本（別売） または充電式電池（単4形ニッケル水素電池）×3本（別売）
連続使用時間（5mW+5mW出力時）	：約25時間（アルカリ乾電池使用時） 約15時間（ニッケル水素電池使用時）
入力端子	：φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ（L型）
入力コード長	：約15cm
外形寸法	：H153×W237×D48mm（横置き時）
質量	：約377g（電池除く）
●交換操作シート	：OS-SPP400W
●交換クッション	：IC-SPP400W

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日9：00～17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた） 0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211）
FAX：042-739-9120 Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理・部品） 0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212）
FAX：042-739-9120 Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ（サポート） www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
http://www.audio-technica.co.jp

199502910